

### (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	3,768	人(H26.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	3,760	人(H26.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	224.83	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	2.2	%
歳入総額	4,918,260	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	4,771,045	千円	市町村類型	H21 I-O H22 I-O H23 I-O	
実質収支	146,046	千円	(年度毎)	H24 I-O H25 I-O	
標準財政規模	2,836,962	千円			
地方債現在高	3,784,135	千円			



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※平成26年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。  
 ※住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度の住民基本台帳人口については、平成26年1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載している。

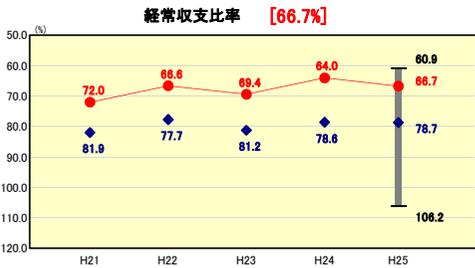
#### 財政力



類似団体内順位 59/131 全国平均 0.49 北海道平均 0.25

**財政力指数の分析**  
 人口減少と高齢化率の上昇により就業者の減と、和寒町としての基幹産業が農業以外にないこと等から、類似団体平均を下回っている。今後とも行政の効率化に努め、財政の健全化を図る。

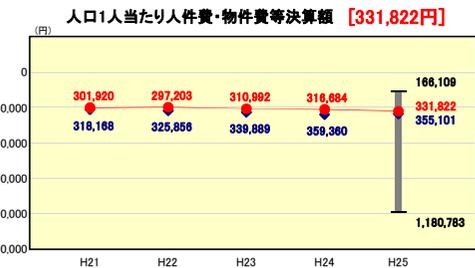
#### 財政構造の弾力性



類似団体内順位 4/131 全国平均 90.2 北海道平均 87.3

**経常収支比率の分析**  
 起債償還が進んでいることなどから、類似団体平均は下回っている。今後ともこの水準を維持し、財政の健全化を図る。

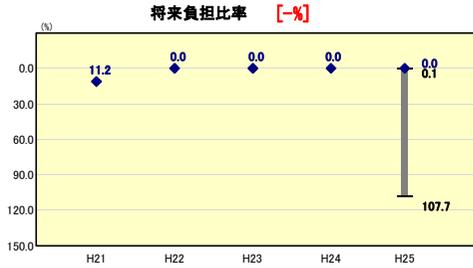
#### 人件費・物件費等の状況



類似団体内順位 53/131 全国平均 116,288 北海道平均 139,925

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析**  
 職員数の抑制により平均値を下回っている。行政サービスとのバランスを考慮しながら財政運営に努める。

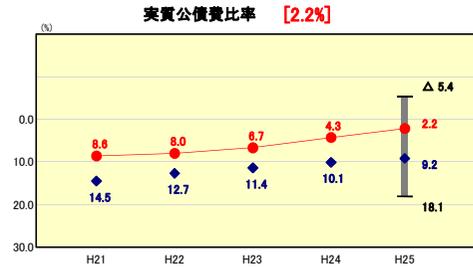
#### 将来負担の状況



類似団体内順位 1/131 全国平均 51.0 北海道平均 65.9

**将来負担比率の分析**  
 将来負担額より充当可能財源等が多いため比率が算定されない。今後もこの水準を継続し、健全な財政運営に努める。

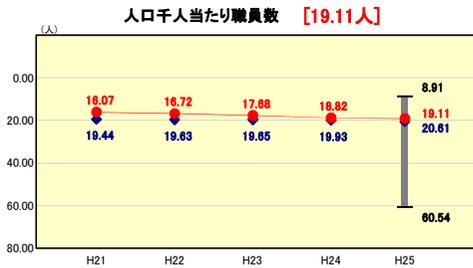
#### 公債費負担の状況



類似団体内順位 4/131 全国平均 8.6 北海道平均 10.0

**実質公債費比率の分析**  
 起債償還が進んでいることから、比率は減少傾向にある。今後も起債の償還が進むので比率は減少する見込みとなる。交付税補てん率の大きい起債を選択するなどし、健全な財政運営に努める。

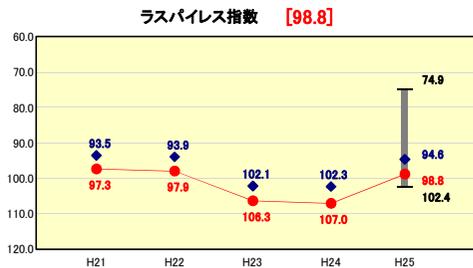
#### 定員管理の状況



類似団体内順位 53/131 全国平均 6.96 北海道平均 8.14

**人口千人当たり職員数の分析**  
 住民サービスを低下させることなく、バランスを考慮しながら適正な定員の管理を進めていく。

#### 給与水準 (国との比較)



類似団体内順位 118/131 全国市平均 98.6 全国町村平均 95.0

**ラスパイレス指数の分析**  
 類似団体上回っており、適正化を図っていく。